

科目名	RTW技術	整理番号	
学科	アパレルテクニク	期	通年
コース	アパレルテクニク		夜間
学年	3	授業形態	講義20% 実習80%
時間数	75分×120回	作成者	安田 圭織

【科目到達目標】

既製服のデザイン・縫製の一貫した知識と技術を持った人材の育成。

【科目の概要】

素材の多様化、縫製機器の発達に伴い、デザイナーにとって新しい素材、機器に通じていることはとても重要である。新しい縫い方や異素材を取り入れ、縫製工程を分析し、作品を仕上げることによって既製服縫製のテクニックの習得を目指す。デザイン、製図、シルエットチェック、仕様書、工業用パターン作成、縫製の実習。

【授業計画】 75分/コマ	前期 A	前期 B	【授業計画】 75分/コマ	後期 A	後期 B
1・2/3・4	テーラードジャケット		61・62/63・64	創作デザインドレス	
5・6/7・8			65・66/67・68	(上田学園コレクション作品振替)	
9・10/11・12			69・70/71・72		
13・14/15・16			73・74/75・76		
17・18/19・20	↓	↓	77・78/79・80		
21・22/23・24	脇ゴムスカート	就職課題用作品	81・82/83・84		
25・26/27・28			85・86/87・88		
29・30/31・32			89・90/91・92		
33・34/35・36	↓		93・94/95・96		
37・38/39・40	皮革スカート	↓	97・98/99・100		
41・42/43・44		薄物始末部分縫い	101・102/103・104		↓
45・46/47・48		ベルベット部分縫い	105・106/107・108		子供服
49・50/51・52	↓	チュールレース 部分縫い	109・110/111・112		↓
53・54/55・56	ケミカルレースの縫製		113・114/115・116	↓	↓
57・58/59・60	↓	↓	117・118/119・120	まとめ	まとめ

【成績評価方法】

課題作品10作品の評価60% 期末試験 30% 授業態度 10%

出席点はなし

【教科書・参考書】

上田安子「縫い方全書」服飾手帖社 改訂版、「スカート」「ブラウス」「ワンピース」「ジャケット」
「テーラリングテクニク」上田安子服飾専門学校 最新版

【教材・教具】

縫製用具、実寸製図用具、トワール、シルクピン、メジャー、筆記用具、裁断鋏など

科目名	パターンメイキングⅢ	整理番号	記入しないで下さい
学科	アパレルテクニク	期	通年
コース	アパレルテクニク		夜間
学年	3	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	記入しないで下さい	作成者	安田 圭織

【科目の到達目標】

基本パターンから各種デザインパターンへの理論的な展開方法を学び、工業用パターンの作成までを修得。女子衣料の規格サイズの理解。既制服のサイズ展開の基本知識を養う

【科目の概要】

ファッション産業において海外に生産を移行している時代、オリジナルデザイン、シルエットを表現できる技術は、確かなパターン力によるところが大きい。本授業では基本パターンの製図からトワールチェックし工業用パターンを作成。各種デザインパターンへ理論的に展開トワールチェック後、パターン作成まで。基本のアイテムのサイズ展開の方法を修得する。

【授業計画】

75分/コマ	前期		後期
1・2	概論 工業用パターンの知識 テーラードJK作図復習	31・32	ポケット口切り替えジャケット トワール作成
3・4	ジャケット原型(テーラードカラー)カットあり 作図 パターン作成トワール組み立てチェック	33・34	補正、工業パターン
5・6	表襟の展開、見返しの展開 裏地の作成方法 工業用パターン	35・36	縫製仕様書・裏地・芯地のパターン
7・8	ダブル打合わせピークドラペルジャケット 基本からの展開	37・38	↓
9・10	シヨールカラージャケットへ展開 基本からの展開パターン作成、見返し作成	39・40	メンズジャケット 作図
11・12	創作デザインスカート ヨーク切り替え フレア、ドレープ説明	41・42	↓ パターン作成
13・14	↓ ヨーク切り替え各種のドレープ	43・44	ラグランコート 作図、トワール組立て
15・16	ブラウス 作図、トワール組立て	45・46	↓ パターン作成
17・18	↓	47・48	創作ジャケット 作図 トワール組
19・20	キュロットスカート 作図、トワール組立て	49・50	表襟、見返し作成 芯地・裏地作成
21・22	↓	51・52	工業用パターン作成
23・24	グレーディング 概論 タイтスカート	53・54	
25・26	身頃基本 ブラウス	55・56	
27・28	↓ ジャケット基本	57・58	↓
29・30	前期試験	59・60	後期試験 パターン作成

【成績評価方法】

課題作品評価 60% 期末試験 30 % 授業態度 10 %
以上を指導要項の認定基準に基づき総合的に評価する

【教科書・参考書】

江副玲子『ドレーピング3年』最新版 実物見本 オリジナルプリント
山路俊美『紳士服製図・型紙の作り方』上田安子服飾専門学校

【教材・教具】

実寸製図用具・トワール(デザインに合わせて的確な厚さの物)・
シルクピン・メジャー・筆記用具・裁断はさみ等